



市報

ふた

2010(平成22)年
11.1
No.122

特集

ふるさとの川
～豊かな郷土を育む生命の源～

主な内容

- 増田まんが美術館15周年記念イベントほか…10～11
- 拝見・おらほのまちづくり…12
- 行政情報便（市からのお知らせ）…13～16
- 地域の話・ニュース東西南北…17～19
- えがおの交差点…20～21
- 情報・いどばたプラザ…22～24
- 読者の声…26
- 巧（日本料理人）…27

秋晴れのもとで冬支度

山々が紅葉を迎え、麓（ふもと）の木々も徐々に色づき始めた10月下旬。訪れる冬に備えて、住宅や庭木の囲いをする姿を見かけるようになりました。『雪とともに生きるまち・横手』の晩秋の風物詩です。（大屋新町）



4



1

3

2

1_カヌーやボートを気軽に体験することができます 2_毎年7月に開催され、イワナのつかみ取りなどでにぎわう『わくわくフェアinおものがわ』 3_広々とした多目的広場ではグラウンドゴルフやフライングディスクを楽しむ人の姿が見られます 4_小さな子どもも安心して水遊びができる『せせらぎ水路』

川へのこだわりが生んだ広大な親水空間 水と豊かな自然が人々の心を和らげる

「川の通信簿」で雄物川河川公園に★★★★★

河川公園で、自然を満喫してください

雄物川地域局
産業建設課
佐藤 雅彦さん



雄物川河川公園には、デイキャンプ場を始め、さまざまな水辺に親しむ施設があり、親子連れて終日楽しむことができます。

川の通信簿で『5つ星』の評価を受けてからは、さらに利用に関する問い合わせが増え、新たに公園を訪れる人も多くなっています。

遊歩道の舗装、せせらぎ水路の清掃、遊具の安全点検などの維持管理を定期的に行い環境整備にも努めています。今後も多くの人々が河川公園を訪れて、川や自然を楽しんでくれることを望んでいます。

国土交通省の『川の通信簿』は、河川空間の利用しやすさや快適性などを、市民と河川管理者の共同によって評価するもの。調査項目は自然の豊かさ、水のきれいさ、景色、広場利用のしやすさなど15項目で、これらを5段階で評価し、数値化します。

全国の665カ所で評価が行われ、その中で最高評価の『5つ星』を受けたのは、わずか5カ所。東北地方では、雄物川河川公園の1カ所だけでした。ちなみに、雄物川以外で『5つ星』と評価された

「公園内のおすすめスポット」
川へのこだわりから誕生した雄物川河川公園は、水と豊かな自然に囲まれ、訪れる人の心を和らげてくれる、憩いの親水空間です。

- ◎公園の周りの舗装路（インラインスケートやジョギング）
- ◎多目的広場（グラウンドゴルフ）
- ◎せせらぎ水路・噴水（水遊び）
- ◎デイキャンプ場（バーベキューなど日帰りキャンプ）
- ◎遊具（滑り台、ジャンゲルジムなど）
- ◎芝生広場（各種催しの開催）

のは次の4カ所です。

- ◎常願寺川公園（富山県立山町）
- ◎河作峡（広島県府中市）
- ◎七瀬川自然公園（大分市）
- ◎乙津川水辺の楽校（大分市）

【雄物川河川公園の概要】

1級河川・雄物川の河川敷右岸に位置する親水公園。平成5年度から12年度までに整備され、面積はおよそ10%。平成21年度には『第18回全国川サミット』で桜の木が記念植樹された。同年度の国土交通省『川の通信簿』で5つ星を獲得。



特集

ふるさとの川

豊かな郷土を育む生命の源



市内のあちらこちらを流れる大小さまざまな川。その流れは私たちの喉を潤し、田畑に恵みを与え、魚や水生生物を育てます。私たちの暮らしは、川とともにあるといっても過言ではありません。豊かな郷土を育む生命の源ともいえるべき、地域の大切な財産である川。私たちがこの豊かさを享受し続けるために、『ふるさとの川、とどう向き合い、関わっていくべきなのか』を考えてみます。

えがいの丘付近から雄物川と新雄物川橋を望む

お茶会を通じ、きれいな水の大切さを実感

横手城南高校茶道部のみなさん

屋外での本格的なお茶会は、みんな初めての体験でした。横手川は毎日の通学で見慣れている川なので、その川をきれいにする取り組みの一環として行われたお茶会に参加できたこと、お天気にも恵まれ、自然を楽しみながらお茶を楽しめたことが、とてもうれしく感じられて、気持ちが良かったです。

朝、学校に向かうときに、川の流れがきれいで川面がキラキラと光って見えると、「今日も一日がんばろう！」と気合いが入ります。

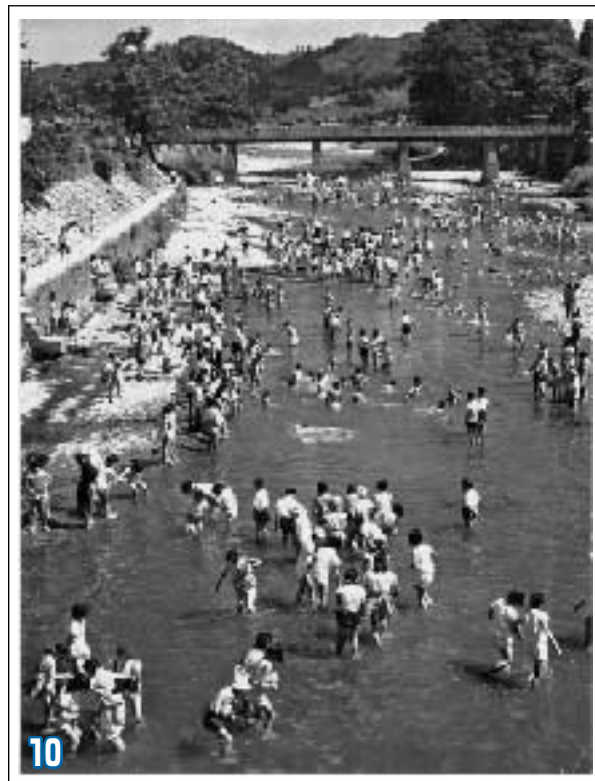


(後列左から)溝淵美穂さん、佐藤舞さん
(前列左から)今野佳澄さん、斉藤直美さん、加藤明美さん

今回のお茶会は、横手の人たちが川の水をきれいにしようと取り組んできたからできたことだと知り、水の大切さを再認識しました。

今年は3年生にお茶を点ててもらいましたが、次は私たちの出番です。横手の自然の豊かさときれいな水の大切さが伝わるよう、精一杯がんばりたいと思います。

1 毎年6月に行われるアユの稚魚の放流 2 クリーンアップにはのべ数千人の市民が参加 3・5 紫陽花回廊運動の植樹整備はフェスタの象徴的な取り組み 4 小学生がラフティングを体験 6 今年の水環境公開研修会では増田町出身で埼玉県朝霞市の市議会議員・藤井由美子氏が講演 7 河川敷で行われているグラウンドゴルフ大会 8 森林体験エコウォークでは横手川の支流の沢やその周辺の森林を巡る 9 今年7月に初めて開かれた「横手川と紫陽花に親しむ茶会」 10 湯水時の旭川(横手川)は子どもたちの格好の遊び場だった。この時代の川を取り戻したいとの思いがフェスタに集う人々の原動力(昭和33年夏)



魚が住める川を守ることは地域の大事な務め



横手川水辺のふれあいフェスタ実行委員会 監事 谷口 貞三さん

元横手川漁業協同組合長。長年、漁協理事として水環境の保全や監視に尽力。平鹿町出身、美郷町在住。

水が汚れば人間の心が汚れる、人間の心が汚れば川が汚れる。長らく水環境と関わってきた中で実感していることです。水環境が悪ければ魚が棲息できなくなり、魚がいなくなれば飲料水もダメになります。

漁協は魚を捕るだけと思われがちですが、魚が住める川になるよう、川の上流や森林を含む水環境を守ることも大事な務めです。私たちの財産である川と水の大切さを、次の世代に伝えていきたいと思います。

地域が結束すれば水環境を守る大きな力になる



横手川水辺のふれあいフェスタ実行委員会 顧問 三浦 正信さん

平成14年当時、県平鹿地域振興局建設部次長として、フェスタ実行委員会の立ち上げに尽力。秋田市在住。

川の水や自然は、利用だけではない。きれいな水だけではなく、きちんと維持管理していくことが大切です。一人ひとりの力は小さくても、このことをしっかりと理解して結束すれば、大きな力になることを、このフェスタの取り組みは示しています。

この取り組みが続いてきた背景には、民間の発想と活力が生かされる横手ならではの気質があります。官と民とが手を携え、この取り組みが末長く続くことを願っています。

ふるさとの川の良さを通して交流の輪を拡げたい



横手川水辺のふれあいフェスタ実行委員会 副会長 下村正樹さん

建設業協会青年部(当時)の立場で、フェスタ実行委員会の立ち上げから関与。三又建設代表取締役。

フェスタのイベントは、1年を通じて多くのボランティアによって企画運営され、参加される方も規模も年々増えています。知っているようで知らない身近なふるさとの川、水源の森、豊かな水環境。その素晴らしさ、大切さを再認識していただくとともに、景観と環境の保全活動を次の世代に引き継ぎ、サケのようにやがては故郷に戻り地域を支えてくれるような人づくりと交流の輪を拡げていきたいと考えています。

海は川が育て、川は山が育てる。横手川やその周辺の河川敷、上流の山々などを活動場所に、水環境や自然の大切さを呼びかけるさまざまな活動に取り組んでいるのが、『横手川水辺のふれあいフェスタ』です。

この取り組みは、昭和62年から県が進めてきた『ふるさとの川モデル事業』による横手川の水辺環境の整備が、平成14年に完成の時期を迎え、これを記念して川を見守る活動やさまざまな水辺に親しむイベントを実施することが始まりでした。県からの呼びかけで、それぞれ独自に活動していた団体と県、市などが構成メンバーとなり、実行委員会が組織されたのです。

実行委員会の中心となったのは、平成10年7月に設立された『横手川と水環境を考える会』でした。同会は、昭和40年代から続く横手川の水質汚濁を危惧し、水源の森林を見つめ、清流を取り戻そうと、行政区域の垣根を越えて、旧山内村、旧横手市、旧仙南村の個人、団体で組織。流域住民への意識啓発と水環境の保全のため、水と樹木のシンポジウムの開催や市民植樹など

のボランティア活動を行って来ました。

おりしも、大松川ダムが完成した平成14年8月、集中豪雨により山内地域や横手市街地が被害を受けました。幸い市街地の方はダムの効果で被害は軽微で済みました。これに危機感を覚えたフェスタ実行委員会とその関係者は、この活動を単発のイベントに終わらせないことを決意。水辺環境を守る取り組みの大切さや、官と民の垣根を越えた構成団体の連携の大事さを訴え、フェスタの活動を存続させることにしたのです。

初年度は、河川パトロールやクリーンアップ、水質調査、市民植樹、シンポジウムの開催に加え、アユ稚魚の放流、グラウンドゴルフ大会、筏川下りなどのイベントを実施。その後、ホタル鑑賞会や森林エコウォークなど、活動の幅を広げ、今年はいよいよ回廊でのお茶会を開き、好評を得ました。また、親水護岸(※)の整備にともない水辺空間の利用が増えたことから、堤防の草刈りなどの地道な河川管理にも目を向け、地域住民による河川環境の整備を呼びかけています。

※かつては安全性を優先してコンクリートや鋼矢板による直立護岸が多く作られましたが、近年は親水性や景観を意識して、自然の材料を取り入れた緩傾斜や階段型の親水護岸が増えています。



1 魚のつかみ取りに夢中になる子どもたち 2 砂防ダム下流での漂流釣り 3 水車小屋や護岸の手入れも大事な務め 4 今年はあいにくの雨でした…



魚が棲息できる清流は地域の大切な財産

山内麓友会会長
石沢 達雄 さん

漂流まつりは、イワナやニジマスを放流して漂流釣りやつかみ取りを楽しんでもらうイベントとして開催しています。川岸の草刈り、橋や水車小屋の補修など、この行事のために周辺の環境整備には1年を通して手をかけています。

上流に砂防ダムが建設されていた頃は、魚が少なくなった時期もありましたが、工事がひと段落して、数年ほど前からカジカ姿も見られるようになりました。清流は私たちの大切な財産。地域みんなですべて守っていきたくと思っています。

きれいな流れは地域の財産 清流の大切さを次世代に伝える

三又漂流まつり(麓友会)

山々から流れ落ちる多くの沢が、源流となって横手川に注ぐ山内三又地区。そこで、清流を取り戻すための川のクリーンアップや水辺環境の保全活動、砂防ダムの水辺と緑を活用した『遊水の里』づくりに取り組んでいるのが、昭和63年に貝沢集落の住民で結成された山内麓友会です。

同会では、毎年8月14日に横手川上流部の沢で漂流まつりを開催。子どもたちに魚のつかみ取りや漂流釣りを体験させたり、イワナの塩焼きや水車で挽いた手打ちそばをふるまうことで、清流の大切さを伝えようという取り組みです。お盆の帰省客などこの行事を楽しみにしている人も多く、地域のコミュニティにも一役買っています。



雄物川の恵みを後世に残したい

県南漁業協同組合
代表理事組合長
佐藤 政彦 さん

漁業協同組合の組合員は川の水環境事業にも取り組みながら、川漁をしています。

ここ雄物川地区で、なじみのある『ためっこ漁』は冬期間の12月中旬から2月にかけて行われます。『ためっこ』と呼ばれる川の流の緩やかな場所に柳の若木を沈め、そこに棲む小魚を専用の網を沈めて取っています。川漁は素朴な喜びや楽しみを私たちに与えてくれます。

雄物川の水環境を守りながら、川からの恩恵をこの後も残していきたいと思っています。



1 雄物川で冬場に行われている伝統的な「ためっこ漁」 2 資源の枯渇を防ぐためのコイの放流 3 水質や水辺の生き物を学ぶ小学生の学習では講師も務める 4 5月から6月にかけて行われるウグイ漁

素朴な喜びをくれる伝統の川漁 雄物川の恵みを守り続けたい

県南漁業協同組合

雄物川では昔から川漁が盛んに行われ、そこには多くの人々が携ってききました。川や海の恵みを受けるために漁業者が集まり、法人として組織された漁業協同組合。雄物川町薄井地区には、組合員数約660人の県南漁業協同組合が事務所を置いています。

組合では、川魚を捕ることだけでなく、アユやコイなどの稚魚を放流し、生態系の維持にも配慮。また、河川のクリーンアップや不法投棄の監視、汚水の垂れ流しの監視など環境事業も行っています。

雄物川も昔に比べると水質が悪化し、生息する魚の種類や数が減少しています。組合でも清流の維持を考えながら、地域のみなさんと協力し、今後も活動していきます。

横手の川

市内を流れる川は、1級河川だけでも22を数え、準用河川も8つあり、河川法上の川は30にのぼります。

1級河川はそのほとんどが雄物川水系の河川で、市内の河水はほぼ雄物川を伝い海に注いでいます。大森地域を流れる坂部川だけは、子吉川水系の1級河川です。

雄物川右岸に広がる平野部には、古くから用水路が張りめぐらされ、

肥沃な土壌を育ててきました。これを考え合わせると、横手にはまさに「川のまち」と言っても言い過ぎではないかもしれません。

その流れの集大成である雄物川は、山形県との県境にある大仙山から秋田市の河口まで長さは133km、流域面積は秋田県の40%を占める県内最大の河川。約80種類の淡水魚が生息しているとされています。



1級河川 (雄物川水系)

雄物川、櫛岡川、横手川、厨川、横手大戸川、頭無川、皿川、横手杉沢川、山内黒沢川、岩の目沢川、松川、大倉沢、武道川、大納川、上溝川、七滝川、浄法寺川、地竹川、皆瀬川、成瀬川、粗半内川

(子吉川水系) 坂部川

中ノ又川、知恵ヶ沢川、吉ヶ沢川、寄木川、坂の下川、矢神川、南川、湯の沢川

家庭でできる生活排水への気配り

●下水道への加入、合併処理浄化槽の設置を

市では、下水道が使える地域の方は下水道への加入を、下水道が使えない地域の方には、トイレの排水だけでなく台所や風呂などの生活排水をきれいに処理できる合併処理浄化槽の設置をお願いしています。設置にあたっては、市の補助制度があります。

●コンポストで堆肥化を

調理くずや残飯などは、水切り袋や目の細かいストレーナーなどを使って、できるかぎり回収するようにしましょう。回収したものはなるべく堆肥化しましょう。堆肥化用の容器(コンポスト)には、市の助成制度があります。

●洗剤や漂白剤にも気配りを

油汚れやソースが残った食器は、古新聞などできれいに拭いてから洗いましょう。洗剤や水の量も洗う時間も節約できます。

洗濯の時も、石けんや洗剤は決められた量を量って使いましょう。漂白剤は塩素系を避け、酸素系のものを使いましょう。



●油などは排水に流さない

揚げ油は熱いうちに冷暗所に置いておけば、次の機会に注ぎ足して何度でも使えます。使う量の少ない炒め物などにも利用して、捨てずに使い切るように心がけましょう。どうしても残ってしまった古い油は、牛乳パックに詰めたボロ布や新聞紙にしみ込ませて、燃えるごみとして出してください。

「ふるさとの川、を次代につなぐために」

私たちが生きていく上で欠かすことのできない水。飲み水として直接口に入るだけでなく、農作物や魚をとおして、私たちはとても多くの生きる源を、川からの恵みとして受け取っています。

1960年代の高度経済成長により、私たちの生活は非常に豊かになりましたが、その一方で川の水は汚れていきました。水がおいしくない、川魚が捕れない、魚がまらずい。それらはすべて川の水の汚れによるものでした。経済性や利便性ばかりに目が向き、水環境や生態系への配慮に欠けた時代が確かにあったのです。

今回の取材では、そうした状況に危機感を覚え、川に再び清らかな流れを取り戻そうと取り組む多くの人に出会い、私たちはいま一度、水の大切さを見つめ直す必要があると感じました。その中で、谷口貞三さんの次の言葉が強く心に残りました。

水ほど自己表現しないものはない
丸い器に入れば丸くなり
四角い器に入れば素直で弱々しい
しかし、怒ると最終的には岩をも砕く
そうしてまた威張ることもなく
万物に恵みを与えてくれる

川や水は、ただ利用することだけを考えるのではなく、水がもたらす恵みや脅威を正しく理解し、上手につきあっているかなければなりません。

水と緑に囲まれた横手市。豊かな自然の象徴である「ふるさとの川」を守り、次代に引き継ぐことは、ここに暮らす私たちの使命と言えるのではないのでしょうか。

成瀬川の支流・狙半内川の渓流から川口橋を望む

みどり豊かな山と川、自然と共に暮らす人々 日本の原風景がそこにある

釣りキチ三平のふるさと



1 狙半内川源流域の生き物観察 2 笹舟を作りみんなで競争 3 ナラの木を使っの炭焼き体験 4 森の大切さを知るブナの森観察

人と自然、そしてふるさとを描いた作品を数多く手掛ける漫画家・矢口高雄氏。自身の少年時代の生活を基にし、主人公の三平三平が山と川を愛し、自然の中で釣りを通して活躍する『釣りキチ三平』が代表作にあります。

その矢口氏の出身は増田町狙半内地区。ここはまさしく『釣りキチ三平』のふるさとです。周囲を山々に囲まれ、谷を沿うように狙半内川が流れ集落が存在。里山を覆うブナの森、季節ごとに楽しめる豊富な山菜、イワナやカジカが生息する清らかな川、そこに暮らす人々の人情、まさに日本の原風景といえます。

この自然豊かな地域の特徴を活かそうと、狙半内地域センター（旧増田東小学校）を改修し『釣りキチ三平の里』体験学習館が今年6月にオープンしました。体育館や宿泊施設を備え、近くには釣り堀やキャンプが楽しめる『ふれあい農園』や『天下森スキー場』もあります。



地域の資源を活かし心と心がかよいあう体験に
『釣りキチ三平の里』体験学習館・受入担当
白澤 進 さん

私の少年時代は、山や川が遊びの場であり、自然そのものが身近でした。しかし、今の子どもたちは、自然を体験する機会が少なくなっていると思います。そんな子どもたちに『釣りキチ三平の里』体験学習館を活用し、自然に親しむことで、森や川の大切さを肌で感じてもらいたいと思っています。

そのためには、森や水環境を守っていくことが大事だと強く感じています。これからも地域のみなさんご協力をお願いしながら、地域の資源を活かし心と心がかよいあう体験にしていきたいと思っています。

同館では、自然に親しみ、その大切さを知ってもらうため、源流域の生き物観察やブナの森観察など26種類の体験メニューを設け、地域のNPO法人などが指導にあたっています。すでに、小学校のセカンドスクールやスポーツ少年団など、多くの子どもたちが体験に訪れています。

まんが美術館には「見上げれば山、見わたせば山、喫茶店も映画館もデパートもない、山の中のボクの村、好むと好まざるにかかわらず、その山と川がボクの遊び場であり、

勉強部屋であった」と、矢口氏がふるさとの生活を振り返ったメッセージが掲げられています。『釣りキチ三平のふるさと』狙半内地区は全域が勉強部屋であり、山や川は生きた教科書です。この素晴らしい環境の中で経験できるさまざまな体験を、ぜひ次代を担う多くの子どもたちに味わってもらいたいものです。



矢口高雄氏の作品『岩魚止めの滝』

この特集で取り上げた施設や取り組みについて、詳しく知りたい方は、下記までご連絡ください。

■雄物川河川公園

雄物川地域局産業建設課 ☎22-2187

■横手川水辺のふれあいフェスタ実行委員会

事務局：横手地域局産業建設課 ☎32-2718

■『釣りキチ三平の里』体験学習館 ☎45-9020

■取材／編集 市長公室広報広聴担当

☎35-2162

矢口高雄氏の画業40年を振り返る

増田まんが美術館15周年記念イベント

10月9日、増田まんが美術館開館15周年を記念するシンポジウムが、かまくら館で開催されました。

「マンガを生かした地域活性化」をテーマにした第1部は、同館名誉館長の矢口高雄氏の『画業生活40年を振り返る』と題した記念講演が行われました。12年間の銀行勤務の後、小さい頃からの夢を実現させて30歳で漫画家になった矢口氏。その後、漫画の世界に没頭し「膨大な原画の積み重ねが漫画になっている。つまり一つひとつの絵が重要だ」と語りました。また「まんが美術館には一流の漫画家の原画を集めた。いい漫画を書くためには、すばらしい原画を見



3氏によるパネルディスカッション

るのが一番」と美術館設立の経緯を話しました。第2部は矢口氏と里中満智子氏、秋田市出身の倉田よしみ氏という漫画家3氏によるパネルディスカッション。里中氏は「地域の活性化に漫画を利用することは良い手法。今後も矢口氏の漫画を活かしたほうが良い」と述べ、倉田氏も「地域の要望をもっと漫画家に伝えてほしい。きつと協力できることがあるはず」と提言しました。

第3部では、筑波大学名誉教授の谷川彰英氏が『矢口作品と教育』と題し講演。小学校の教科に生活科を創設すること尽力し、教科書に漫画では初めて『釣りキチ三平』の掲載を決定した谷川氏は、「子どもたちの生活体験不足を補うことや環境問題を考えるために、矢口先生の漫画は不可欠だった」と話し、「教科書は合理性、正確性、学力を求めるもので、漫画は冒険心、夢見る力、判断力を養うもの。子どもの成長にはその両面が必要」と述べました。



増田小学校児童の絵に助言する矢口氏

最後にステージに展示された増田小学校児童の絵に対して助言をした矢口氏。会場からは40年にわたる漫画家としての生活を祝福して惜しみない拍手がおくられました。

朝倉小児童が歌舞伎で歴史を再現

大鳥井山遺跡国史跡指定記念イベント

『大鳥井山遺跡?ヨリトオって誰?』と題したイベントが10月16日、あさくら館で開催されました。

朝倉小学校6年生が大鳥井山遺跡の研究発表を行いその後、岩手大学・樋口知志教授が『大鳥井山遺跡と清原氏』と題して講演。「前九年合戦時は大鳥井山に清原頼遠が住んでいたが、後三年合戦当時は誰が住み、また最後の主は誰

だったのかは判明していない。今後の調査で解明できればすばらしい」と結びました。

最後は朝倉小学校6年生が創作子ども歌舞伎『大鳥井山蛙合戦』を披露。落ち着いた立ち振る舞いや堂々たる台詞回しは歌舞伎そのもの。衣裳や化粧などの装飾も観客の目を引きました。さらに美郷町の菖蒲太鼓保存会の太鼓演奏が合戦の迫力を表現。いにし



朝倉小学校6年生が披露した子ども歌舞伎

えを彷彿させる今回の子ども歌舞伎は、会場いっぱいのお客様と演じた子どもたちの心に残るものになりました。

人と人が集う、にぎわいの場に

『よこてイースト』がプレオープン

横手駅東口第一地区市街地再開発地区『よこてイースト』の、商業施設棟と店舗棟、イベントスペースにぎわいのひろば』が完成し、10月5日にプレオープンセレモニーが開催されました。再開発組合や地域住民などおよそ200人が見守るなか、五十嵐市長は「駅前を人と人が集う元気な街にするため、地域のみなさんと共に作っていききたい」とあいさつし、テーブルカットで

プレオープンを祝いました。また、商業施設棟に入店したスーパー『アックスフーズマート』が開店し、多くの買い物客でにぎわいました。現在は来春のグランドオープンに向け、公共施設棟の建設が進められています。



オープンを祝うテーブルカットの様子

発酵を通じ、日韓で地域間協力

韓国・淳昌郡と国際交流協力の覚書交わす



覚書締結に立ち会った淳昌郡と横手市の関係者

韓国・淳昌郡と横手市との間で国際交流協力のための覚書が交わされることとなり、10月18日に市役所南庁舎で、姜仁馨・淳昌郡守と五十嵐市長が署名した覚書を交換しました。

韓国内陸部にある淳昌郡は、コチュジャン(唐辛子みそ)をはじめ韓国伝統の調味料『ジャン類』の生産地で、国内シェアは43%を誇る韓国

でも本場中の本場。今年1月によこて発酵文化研究所と韓国・全州国際発酵食品エキスポ組織委員会が発酵食品産業発展のための協約を結んだ際に、五十嵐市長が同組織委員会に加盟する淳昌郡を訪れたことがきっかけとなり、覚書締結にいたりました。

両地域の共通点は、発酵食品を通じた産業振興に取り組んでいること。今後は互いの発酵技術などを交換しあい、農業や観光産業の発展に向けて、連携・協力していく予定です。(関連記事16ページ)

駅前の新スタジオでの放送が始まりました!

みなさんはもう『よこてにぎわいイベントFM』の放送をお聴きになりましたか?今回は、ボランティアスタッフの赤川信吾さんのご案内で、横手駅東口の『よこてイースト』内に移った新しいスタジオ(通称『Eスタ』)を紹介します。



赤川信吾さん
(ボランティアスタッフ)

上はスタジオ内部。この時間は民謡番組を収録中です。右手前がミキサーです。下は事務室です。放送用の資料やCDなどが所狭しと並べられ、ここで原稿と番組企画が作られています。

歴史ロマンに思いをはせる

市内旧跡を巡り秀衡街道探訪ツアー

岩手・秋田県際事業として今年度の秀衡街道探訪ツアーが、10月17日に市内で行われました。



大鳥井山遺跡で島田学芸員の説明を聞く参加者

今回の参加者は49人(北上市26人・西和賀町7人・横手市16人)で、旭岡山神社の参拝を皮切りに、秀衡ゆかりの旧跡を探訪。市内初の国史跡に指定された大鳥井山遺跡や金沢柵跡では、市文化財保護課の島田祐悦学芸員が、両遺跡と後三年の合戦との関連性などを詳しく解説すると、参加者は興味深そうに話を聞いていました。

計報

総務企画部経営企画課
10月16日、急逝いたしました。
ご冥福をお祈りします。

10月25日付異動

兼経営企画課長事務取扱
総務企画部長 佐藤良吉

2010.9.25 2010.12.31

こちら、周波数



よこてにぎわい
イベントFM情報局

オンエア中の番組紹介

- FM歌謡喫茶...歌声喫茶の楽しく、心に残る、素敵な歌声をお届けします。(毎週火曜・14:15~15:00)
- ムッシュブルゴーニュの美味しいワインの時間...ワインがもっと美味しくなる、おいしい30分間です。(毎週金曜・17:00~17:30)
- FMかまくら寄席...楽しい落語の名作と落語や噺家さんの解説をお送りします。(毎週水曜・14:15~15:00)

ホットな情報を よこての賑わい創出プロジェクトY22実行委員会
お寄せください スタジオ直通 ☎38-8855 ☎38-8856 ✉info@fmyy22.yokotecci.or.jp

ホームページ(スタッフブログも発信中)
http://fmyy22.yokotecci.or.jp

採用 平成23年4月採用
市立横手病院職員を募集します

■横手病院職員

- ◆職種 臨床工学技士
- ◆採用予定人数 1名程度
- ◆受験資格
 - ・昭和50年4月2日以降に生まれた方
 - ・採用後、通勤に支障のない範囲に居住できる方
 - ・臨床工学技士免許を有する方、または平成23年3月までに実施される同国家試験等により免許取得見込みの方
- ◆採用予定年月日 平成23年4月1日
- ◆試験期日 11月28日(日)／市立横手病院
- ◆受付期限 11月19日(金)必着
- ◆申込み 〒013-8602 横手市根岸町5-31
市立横手病院総務課 ☎0182-32-5001

※試験案内・申込用紙は、市立横手病院にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、宛先を明記して120円切手を貼った返信用封筒(角型2号)を同封のうえ、市立横手病院総務課にお送りください。申込用紙等は市立横手病院ホームページからもダウンロードできます。

高齢者 高齢者世帯など
雪下ろし・雪寄せ作業を支援します！

建設業者やシルバー人材センター等の協力を得て、対象世帯の雪下ろしと雪寄せ作業を支援します。

希望する方は料金内容等を確認のうえ、各地域局福祉担当課へ11月19日(金)までにお申し込みください。住民税非課税世帯等には、利用料金の一部を市が助成します。

- ◆対象世帯
 - 高齢または身体上の理由等により、通路の雪寄せや雪下ろし作業をすることが難しく、親族や近隣者からの援助が困難な世帯(下記のいずれかに該当する方)
 - ①65歳以上で1人暮らしの方、または高齢者のみの世帯
 - ②配偶者のいない女性と義務教育終了前の児童のみの世帯
 - ③身体障害者手帳の交付を受け、障がいの程度が1～2級の方
- ◆問合せ 市福祉環境部高齢ふれあい課(大森庁舎)
☎35-2134、または各地域局福祉担当課

○固定資産税4期 ○国民健康保険税5期
○介護保険料5期 ○後期高齢者医療保険料5期
※年金天引きでないもの

納期限は11月30日です

- ◆納期限を過ぎる場合は
納税相談にお越しください。
- ◆市財務部納税課(横手庁舎) ☎32-2518

11月 -November-						
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

<<駅前公共公益施設棟>> (わいわいぶらざ)
愛称が『Y² ぶらざ』に決定！

10月21日に行われた最終選考会で、駅前公共公益施設棟の愛称が決定しました。

- *愛称 『Y² ぶらざ』
- *採用者 大井田 浩見さん(東京都在住)
- *選定理由

この施設には、自由に過ごせるスペースのほか、子育て支援や健康に関する設備と機能が備えられているため、子どもからお年寄りまでどの世代にも覚えやすく・言葉にしやすい『馴染みやすさ』が必要でした。そこで「ワイワイ」という言葉の響きが、施設のコンセプトでもある、人と人とが『つどい・つながる、交流拠点にもふさわしく、また、横手(YOKOTE)がイメージできる「Y」を取り入れているため、選定しました。

- 皆さんから寄せられたご意見を踏まえ『Y²ぶらざ』に決定しました。今後も、みなさんに親しまれる施設となるよう、来春の開館を目指し準備を進めていきます。たくさんのご応募、ありがとうございました。

- ◆応募状況
 - 期間／7月1日～8月31日
 - 総数／82件(市内36件、市外県内20件、県外26件)
- ◆問合せ
 - 市総務企画部駅前公共施設準備室(本庁南庁舎)
☎35-2194

募集 ご意見を募集します
第2次横手市男女共同参画行動計画の中間案

市では、平成23年度から5年間の男女共同参画社会実現に向けた取り組みの指針となる『第2次行動計画』の策定作業を進めています。

本計画の中間案を公表し、みなさんからのご意見を広く取り入れ、市民との協働の推進を図るため、意見募集(パブリックコメント)を実施します。たくさんのご意見をお寄せください。

- ◆第2次行動計画中間案等の閲覧方法
 - 市男女共同参画・市民協働推進室および各地域局地域振興課で閲覧するか、市のホームページをご覧ください。
- ◆意見の募集方法
 - 所定の様式に必要事項を記入のうえ、市男女共同参画・市民協働推進室または各地域局地域振興課へ持参、郵送、ファクス、メールで応募してください。※様式は各閲覧場所にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

- ◆募集期間
 - 11月1日(月)～11月19日(金)必着
- ◆申込み・問合せ
 - 〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号 横手市役所総務企画部男女共同参画・市民協働推進室(本庁南庁舎)
☎35-2158、☎33-6061、✉danjo@city.yokote.lg.jp

今年4月に立ち上げられた地域づくり協議会。地域の特性を活かし、それぞれに特徴的な活動が見られるようになっています。今回から4回にわたり、各地域づくり協議会の活動を紹介します。



雄物川地域づくり協議会

雄物川地域づくり協議会は、6月5日と6日『雄物川民家苑・木戸五郎兵衛村まつり』を開催しました。植木盆栽市、絵手紙体験教室、竿燈披露、親子ウォークラリー、フリーマーケットなど多くの催しを実施され、市内外から多くの人がつめかけました。

また、沼館商店街、今宿商店街と近隣の神社仏閣からなる『ご利益通り』のマスコッ ト『ごりやく君』を8つある神社仏閣にあわせて、新たに『ごりやく君八変化』としてデザイン化し、八角絵馬やご



『ごりやく君八変化』マスケット



八角絵馬とご利益バンダナのセット

利益バンダナを作成。愛嬌のあるマスケットを用いたこのセットは、地域の人からも親しみを持たれています。今後は『ごりやく君』にちなんだ菓子などの商品化を商店街とともに検討しています。

また、合併前から存続している『町づくり協議会』との協力関係が事業の実施をより円滑にしています。

地域づくり協議会委員は、市内だけでなく市外にも雄物川地域を紹介することが地域の活性化につながるという考えのもと、これからも積極的に活動を展開していくことにしています。

新しいアイデアで地域を活性化

山内地域づくり協議会

地域づくりのヒントは、すべて地域の中にある――。山内地域づくり協議会では、前身の山内地域協議会から継承した次の5事業を柱とし、特色を活かした地域づくりを進めています。

- 華やかな地域づくり事業
- 山菜王国づくり事業
- 御嶽山周辺探訪事業
- 安心・安全・住みよいまちづくり事業
- 地区会議支援事業

華やかで、自然に癒される地域へ

特に、山菜王国づくり事業では、平成20年から準備を進めてきた『三又わらび園』が今年5月にオープン。昨年オープンした黒沢わらび園と合わせ、200人を超える観光客が訪れました。地域最大の魅力の一つである山菜。協議会では、事業のさらなる推進を図り、わらび園の規模拡大や加工・産直施設の整備などについて意見を交わしています。



華やかな地域づくり事業では、さんない芝桜事業推進会議と連携し、大松川ダム公園での『芝桜まつり』復活を目指した活動を続けています。芝桜の補植や、地域のほぼ全世帯が参加する『まごころ除草』により芝桜は着々と再生。今年も多くの見物客の目を楽しませました。

また、子育て環境の向上や高齢化率の高い集落のサポート、一人暮らしの高齢者対策など、地域の課題に目を向けた取り組みも検討しています。地域にある宝物を大切にしたい。これが山内の地域づくりの原点です。

最盛期の姿を取り戻しつつある大松川ダム公園の芝桜

住宅

市営住宅の入居者を募集します ～申込期限は11月12日まで～

①公営住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
横 手	七日市住宅	S 56	2 L D K	15,200～	1
雄物川	下鶴田団地	H 15	2 L D K	23,300～	2
十文字	上掃住宅	S 46～	2 D K～	7,300～	5
	十五野住宅	S 50～	2 D K	10,900～	2
	西原住宅	S 46	3 D K	14,000～	1
	旭団地	H 18	2 L D K	24,700～	1
大 雄	大雄東団地	S 50	3 D K	9,800～	1

②特定公共賃貸住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
平 鹿	五十田団地	H 9	3 L D K	52,500～	4
大 森	特定西野住宅	H 10	1 L D K	30,000	2
	特定西野住宅(世帯用)	H 10	3 L D K	50,000	2

③定住促進住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
山 内	南相野々住宅	H 17	1 L D K	29,000	1

◆入居条件

公営住宅法に定める入居資格をお持ちの方が対象になりますので、事前に市建築住宅課までご確認ください。市ホームページからも確認できます。なお、家賃は所得額によって異なります。
※暴力団員(同居を含む)は応募できません。

◆申込方法

市建築住宅課窓口または各地域局産業建設課で**入居希望者本人と面談を行います**。申込書に所定事項を記載し、必要となる書類を添付して申し込みください。(郵送不可)
※申込者多数の場合、抽選となります。

◆申込期間 11月4日(木)～12日(金)

◆抽 選 会 11月26日(金)の予定(入居条件を満たす方に連絡します)

◆入居予定 12月中旬

◆申 込 み 市建設部建築住宅課(横手庁舎内) ☎35-2224、または各地域局産業建設課まで(8:30～17:15、土・日・祝日は除く)

都市計画

都市計画の変更説明会を開催します

◆期日・場所 今後の土地利用に関する内容ですので、お住まいの地域にかかわらず参加できます。

期 日	地 域	場 所	時間（１回目）	（２回目）
11月 9 日(火)	平 鹿	平鹿生涯学習センター（浅舞公民館）	午後 2 時	午後 7 時 午後 8 時30分
11月10日(水)	十文字	幸福会館	午後 3 時30分	
11月11日(木)	増 田	増田地域多目的研修センター	午後 3 時～ 4 時30分	
11月12日(金)	横 手	市役所本庁南庁舎	午後 2 時	
11月15日(月)	山 内	山内生涯学習センター（山内公民館）	午後 3 時30分	
11月16日(火)	大 森	大森コミュニティセンター	午後 2 時	
11月17日(水)	雄物川	雄物川コミュニティセンター	午後 3 時30分	
11月18日(木)	大 雄	大雄農業団地センター		

◆説明内容

①横手地域の羽黒町・上内町地区用途地域の一部変更について

②特定用途制限地域の設定について(全地域対象)

※特定用途制限地域とは、用途地域が定められていない都市計画区域内において、良好な環境の形成または保持のため当該地域の特性に応じて合理的な土地利用が行われるよう、制限すべき建築物の用途の概要を定める地域のこと。

③都市計画公園(浅舞公園、梨木公園)の区域変更について

④十文字地域の新本町地区土地区画整理事業の廃止について

◆問合せ 市建設部都市計画課(十文字庁舎内) ☎42-5117

都市計画区域マスタープラン
変更に関する説明会

都市計画区域マスタープランは、県が都市計画区域ごとに都市の発展の動向、人口・産業の現状および将来の見通しなどを勘案し、都市計画の基本的な方向性を定めているものです。

◆説明内容
今年7月に行った横手都市計画区域の再編に伴う、横手都市計画区域マスタープランの見直し内容について

◆日 時 11月12日(金)午後1時30分～2時30分
◆場 所 横手市役所本庁南庁舎 講堂
◆問合せ 県建設交通部都市計画課 ☎018-860-2445

住宅

平成22年度 住宅リフォーム補助事業

10月15日現在の住宅リフォーム補助事業、活用状況をお知らせします。申請受付終了は11月下旬頃を想定していますが、予算がなくなりしだい終了となります。リフォームを予定している方は、早めに申請してください。なお、申請は工事着手前に行う必要があります。

◆申請件数 814件

◆補助決定額 113,396千円 ※1件あたり平均補助額139千円

◆補助金残額 36,604千円

◆問合せ 市建設部建築住宅課(横手庁舎内) ☎35-2224

子育て

父子家庭のみなさんへ
児童扶養手当の認定請求はお済みですか

今年8月から新たに、父子家庭も児童扶養手当の受給資格に該当することになりました。

18歳までの児童を監護し生計を同じくしている方は、児童扶養手当を受給するためには、請求者本人の手続きが必要です。今年7月31日現在で父子家庭の場合は、11月30日までに手続きをすることで、8月分までさかのぼって受給できますので、早めの手続きをお願いします。

なお、12月1日以降に手続きをした場合は、手続きをした翌月分からの支給となります。

◆問合せ 市福祉環境部子育て支援課(大森庁舎内) ☎35-2133
または、各地域局市民福祉課(横手地域局は福祉課)

教育

平成22年度 第2回
横手市就学相談会を開催します

来年度、小学校に就学する子どもとその保護者を対象に、就学相談会を開催します。

「心と体、言葉の発達が心配…」 「性格や行動が気になる…」 など、お気軽にご相談ください。また、お子さんへの個別検査や保護者との個別相談なども行います。

◆期 日 11月17日(水)・19日(金)・22日(月)・24日(水)・25日(木)

◆時 間 ①午前9時～10時30分 ②午前10時30分～正午
③午後1時～2時30分 ④午後2時30分～4時

◆会 場 あさくら館

◆問合せ 市教育委員会教育指導部教育指導課(雄物川庁舎内) ☎35-2123

※1回1組の相談を行うため事前の電話予約が必要

市長面会日のお知らせ

◆日 時 11月24日(水)午前9時～10時30分

◆申込期限 11月18日(木) ※1人につき15分程度

◆申込み・問合せ 市総務企画部市長公室秘書担当 ☎35-2111(内線1033, 1034)

募集

「新潟まちづくり交粒会」に参加しませんか
～平成22年度市民コーディネーター養成講座～

魅力的な地域づくり、市民参加型のまちづくり活動に生かせるように、まちづくりの先進地・新潟で開催される『新潟まちづくり交粒会(交流会)』の参加者を募集します。交流会では、まちづくり活動における「経験談。や「悩み事。を情報交換することができます。まちづくりに興味のある方は、ぜひご参加ください。

◆期 日 11月27日(土)・28日(日) 1泊2日
※横手市～新潟市間は公用バスで移動

◆内 容 公開座談会参加、加茂市内視察

◆参 加 費 無料※飲食代は各自で負担

◆定 員 25人※応募者多数の場合は新規優先・抽選

◆申込期限 11月10日(水)

◆申込方法 地域づくり支援課、各地域局地域振興課に
備え付けの申込書に必要事項を記入し提出

◆申 込 先 市総務企画部地域づくり支援課(本庁南庁舎内) ☎35-2158

検 診

早めの受診・接種をお勧めします
各種検診・日本脳炎予防接種のご案内

子宮頸がん・乳がん検診

市が実施する子宮頸がん・乳がん検診の『がん検診無料クーポン券』を、対象者へ6月に送付しています。がん検診無料クーポン券の有効期限は平成22年12月31日までです。まだ受診していない方は、早めに受診することをお勧めします。

歯周疾患・成人歯科検診

市が実施する歯周疾患・成人歯科検診を無料で受診できる『受診通知書』を、対象者へ6月に送付しています。検診期間は平成22年12月31日までです。

◆対象者 今年度、以下の年齢の方

【歯周疾患検診】40歳・50歳・60歳・70歳の方

【成人歯科検診】45歳・55歳・65歳・75歳の方

日本脳炎予防接種

平成17年の積極的な接種勧奨の差し控えにより、日本脳炎予防接種1期未接種の方が、特例措置として接種できるようになりました。また、2期対象者も新ワクチンが使用できるようになりました。

◆対 象 者 ①6カ月以上7歳6カ月未満の方
②9歳以上13歳未満の方

◆接種回数 これまで受けた回数の残りの回数

◆費 用 無料

※詳細は市ホームページに掲載しています。母子健康手帳の予防接種記録を確認し、医療機関に予約してから接種してください。予診票は各地域局、各医療機関にあります。

◆問合せ 各地域局市民福祉課(横手地域局は保健センター)
市福祉環境部保健衛生課(大雄庁舎内) ☎35-2185



▼10月9日、横手地域局市民広場（写真は抽選会の様子）
横手「四季の市」

▼10月10日、道の駅さんない白熱した「なめこ餅つかみ競争」
実りの秋・収穫祭



県境では…

いわて・あきた県境国取り合戦

▼10月3日、岩手県西和賀町郷温泉



県境をかけ、秋田県と岩手県が綱引きで勝負！昨年の雪辱を胸に臨んだ秋田県チームが2勝1敗で3本勝負を制し、県境の標識を岩手県側に20センチ寄せました。秋田県チームの大将・島田実さん（山内観光協会会長）は「負けたら切腹だった。おいしいお酒が飲める」と笑顔で語りました。



▼10月10日、増田町真人公園
真人公園りんごまつり
今年のミスりんごは、佐藤里美さん（横手市・左）、栗澤望さん（美郷町・中央）、佐々木麻里さん（横手市・右）です



よこてお城山クラフトフェア

▶10月2～3日、横手公園周辺
全国各地から雑貨や工芸・手芸品など、さまざまな素材からものを生み出す作り手が集まり、展示販売を行いました。

芸術の秋・収穫の秋・文化の秋…
横手の秋は魅力たっぷり。秋の色合いを深め、にぎわいを増す横手の様子を紹介します。

深まる秋
輝きを増す横手



▼10月3日、よこて市商工会増田支部駐車場
増田じまん市

▼10月10日、道の駅十字「小麦粉まめ探しゲーム」などの楽しい企画も大好評！
十字 秋の収穫祭



▼10月3日、中七日町通り
5回目の今年は、過去最高の20棟が公開されました
増田「蔵の日」



よこてにぎわいカーニバル2010

▶9月25～26日、横手地域局前富士見大通り
各地のこだわりの料理や物産品が大集合。特に横手牛の丸焼きには長蛇の列ができました。

わくわく子育てフェスティバル（横手）



10月9日から11日までの3日間、子育てをテーマにした催しが秋田ふるさと村で開かれ、たくさんの親子連れでにぎわいました。会場では、健康・歯科相談や男鹿水族館の出前授業などのほか、市の出張図書館を実施。約600冊の本が展示され、楽しそうに読み聞かせする親子の姿があちらこちらで見られました。

“悠久の調べ”に酔いしれる（横手）



10月9日、栄地区にある総鎮守榮神社の創社1200年と同社の神官を務める神原家450年を記念した雅楽演奏会がさかえ館で開かれました。普段は目にすることができない伝統音楽とあって、会場には氏子をはじめたくさんの観覧者が来場。サクソ奏者・成田徹さんの演奏会も行われ、荘厳な秋の一時を楽しみました。

親子手前味噌作り教室樽開き（増田）



10月3日、6月に『親子手前味噌作り教室』で仕込んだ味噌の樽開きが、増田の蔵の駅で開催されました。これは味噌作りを通して、食文化を次世代に継承することを目的に実施されたもの。樽を開け試食を行った参加者は「甘味があり、思っていた以上に美味しい」と話し、納得の出来栄に満足した様子でした。

小学生が独自商品で商売体験（横手）



9月25日、よこてにぎわいカーニバルの会場で、横手南小と朝倉小の児童が商売体験をしました。児童らは5人1組で模擬株式会社を設立し、商品の仕入れや製造、販売を通して社会の仕組みを学習するとともに責任感を養成。価格調整や宣伝方法を工夫するなど、貴重な体験を楽しみました。

きのこのソテー



食事バランスガイド												
主食/黄色	1	2	3	4	5	6	7					
副菜/緑色		2	3	4	5	6						
主菜/赤色			2	3	4	5						
牛乳・乳製品 /むらさき色				2	3	4	5	果物 /青色				

1人分の栄養素
エネルギー 85.0Kcal
タンパク質 3.0g
脂質 6.7g
塩分 0.5g

材料（4人分）

○シイタケ…100g ○エノキタケ…100g ○シメジ…100g
○ニンニク…1かけ ○オリーブオイル…大さじ2 ○日本酒…大さじ1 ○しょう油…小さじ1 ○塩…小さじ1/5
○コショウ・枝豆・食用菊・赤唐辛子…各少々

作り方

- ①枝豆、食用菊は茹でておく。
- ②シイタケのいしづきを取り6つに切る。エノキタケは根を切り半分の長さになる。シメジは根を切りほぐす。
- ③フライパンにオリーブオイルを熱し、細かく刻んだニンニクを炒め、香りが出たら②を入れ強火で炒める。日本酒を加え、しょう油、塩、コショウで味付けする。
- ④むき枝豆を混ぜて器に盛り、茹でた菊と薄く輪切りにした赤唐辛子を添える。

◎今月の紹介者



横浜市食生活改善推進協議会
雄物川支部
奥山トミさん（雄物川）

作り置きを冷凍保存して、パスタや焼きうどん、野菜サラダに混ぜても美味しいです。きのこは食物繊維が多く含まれ、便秘予防、血糖値やコレステロールの上昇を緩やかにする効果があります。

11月の旬食材

横手産菌床シイタケは県内一の生産量を誇ります。肉厚で香り豊かなシイタケは、食べ応えのある食感と風味が楽しめます。雄物川地域ではエリンギ・ブナシメジなど様々なキノコの栽培も盛んです。これからの季節、お鍋の食材に欠かせないキノコ。みなさんは是非たくさん食べてください。
（菌床シイタケ栽培農家後継者・佐藤宏さん・雄物川）

『シイタケ』



のえがお交差点

パッチワークサークル【増田】

増田町婦人会 パッチワーククラブ



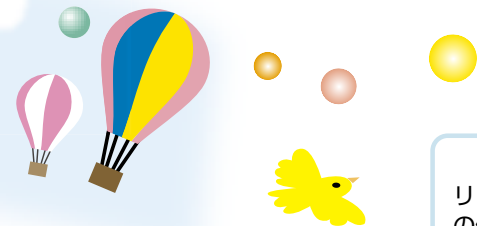
小さな布をいくつも縫い合わせて作るパッチワークは、ぬくもりのある作品が人気の手芸です。

増田町婦人会パッチワーククラブは、パッチワーク好きの仲間が集まり3年前に結成。15人が所属し、毎月第2・4木曜日に増田地域多目的研修センターで活動を行っています。これまでバッグやポーチなどを手掛け、現在は壁掛けを作成中。良い作品ができるよう、会員同士でアドバイスしながらがんばっています。

「はぎれの色や柄を考え、ひと針ひと針手間を掛け、色鮮やかな作品ができた時は何とも言えません。次は何を作ろうかなと考えるのも楽しみのひとつです」と笑顔で話す会員の皆さん。

代表の鶴飼さんは「年に一度、展示会を行うことで会員の腕前も上達しています。同じ趣味を持つ仲間の集まりなので何でも気軽に話し合え、和気あいあいと活動しています」と話していました。

◆問合せ 鶴飼さん ☎45-5123



このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。阿部さんは、前回の伊藤さんからのご紹介です。

「人との関わりを大切にできるホームヘルパーの仕事が好きです。もともと成長し、誇りを持って続けていきたい」と言う大地さんは『株式会社虹の街大曲営業所』に勤務しています。

大地さんは、持ち前の責任感と明るさで、鳳中・平成高校時代には生徒会長を務め、高校卒業後に介護事業所に就職。介護施設の職員という道もありましたが、「毎日の生活を通して利用者ときちんと向き合える在宅の訪問介護が自分には合っている」と、ホームヘルパーの仕事にこだわりを持って打ち込んでいました。

調理や入浴介助など、慣れるまでは大変だったと振り返る大地さん。「利用者や家族に心から受け入れてもらえた時が一番うれしい。自分を成長させてくれたみなさんに感謝してがんばりたい」と語る大地さんの笑顔からは、言葉だけでは決して伝わらない優しさとおたたかさがにじみ出ていました。



阿部 大地さん

あべ だいち（24歳・横手）

思えば遠くへ来たもんだ



篠木 淑子さん

しのき よしこ（37歳・増田）



「とても気さくでしつかりとした人」と、子育て仲間や近所のみなさんから親しまれている淑子さんは、東京都練馬区出身です。

夫の卓さんとの結婚をきっかけに、増田地域に移り住んで14年目。長男の諒太くん、次男の達也くんという2人のお子さんにも恵まれ、子育てに励みながら、家族のために働く卓さんを支えています。

雪国に縁があったのか、中学も高校も修学旅行先は東北地方だったという淑子さん。「夫を信じて何も考えずに横手に来ました。子どもを地域の宝としてかわいがってくれますし、自然が豊かで食べ物もおいしい。子育てにはとても良い環境です」と、横手で暮らしを気に入っている淑子が伺えます。

淑子さんの明るい笑顔の源の一つは、花が大好きだという義母の妙子さん。一緒に出かける時、実の親子と間違われるほど仲が良いそうです。取材の間は、少し緊張気味だった淑子さん。それを和らげるように、妙子さんが心を込めて育てた花々が優しく淑子さんを見守っていました。



情報

information

講座 第6回育児講座

座 『楽しく歯みがき教室！』

子どもの歯みがき嫌いをなくし、健康な歯を保つ教室です。

日時／11月12日(金)午前10時15分(受付開始)～11時30分

場所／平鹿生涯学習センター

講師／柴田歯科医院(羽後町)の歯科衛生士3人

定員／親子30組(参加無料)

申込み／大森町子育て支援センター ☎26・3132

講座 横手市地域自立支援協議会 研修会

県発達障害者支援センターふきのとう秋田の臨床心理士・若狭智子氏を講師に迎え、発達障がいに関する研修会を開催します。

日時／11月26日(金)午後2時～4時

場所／サンサン横手(参加無料)

問合せ／市福祉環境部社会福祉課 ☎35・2132

講座 消費者問題研修会『レジ袋運動パート2』

日時／11月9日(火)午後1時30分～3時20分

場所／かまくら館

参加費／無料

問合せ／市産業経済部商工労働課 ☎45・5516

講座 横手市民「食のアカデミー」

座 地産地消料理講習会11月期

テーマ／『とれたて新米で、寿しまんま』

日時／11月17日(水)午前10時～午後1時

場所／大雄ふれあいホール

参加費／500円(材料代)

申込開始／11月10日(水)午前10時(定員先着15人)

申込み／よこて「食のアカデミー」 ☎35・2193

募集 秋田大学横手分校 集大学改革シンポジウム

『地域に開いた大学のシンポジウム』

横手分校からの発信』をテーマに横手分校の取り組み事例紹介と、地域波及効果を考えるパネルディスカッションを行います。

※事前に電話申込み必要

日時／11月19日(金)午後2時30分～5時(参加無料)

場所／横手セントラルホテル

申込み／秋田大学横手分校 ☎38・8304

講座 マタニティクラス参加者募集！

妊婦さんと家族が安心して出産を乗り越える教室の開催です。

対象／妊娠16週以降の方

※マタニティビクスは妊娠20週以降の方

日程／内容／11月5日(金)、食事のとり方・沐浴練習・パパの妊婦体験【2回目】11月12日(金)、マタニティビクス・いのちの話・歯科講話

申込期限／11月4日(木)

場所／横手保健センター

時間／午後6時30分～8時30分

定員／各講習18組(参加無料)

申込み／横手保健センター ☎33・9600

相談 聴覚に障がいのある方の相談会

補聴器の交付や修理申請、身体障害者手帳の交付申請などを行います。

日時／11月9日(火)午前9時30分～11時30分

場所／サンサン横手

問合せ／市福祉環境部社会福祉課 ☎35・2132 ☎26・2118

講座 第2回南部地区「家族介護者教室」の開催

認知症への理解を深める講座です。

日時／11月17日(水)午後1時30分～3時30分

場所／平鹿町ゆとり館

定員／30人(参加無料)

対象／市内で在宅介護をしている方や介護に関心のある方

申込み／横手市社会福祉協議会平鹿福祉センター ☎24・3283

催し 女性センター・横手中央公民館まつり

各学習サークルが日ごろの学習成果を発表します。

日時／11月6日(土)・7日(日)午前10時～午後3時※作品展示は5日(金)午後から開催

場所／女性センター

内容／芸能発表、作品展示、お茶席、バザー、軽食コーナー

問合せ／女性センター ☎33・3995、横手中央公民館 ☎32・3137

講座 横手市雇用創出協議会 講演会のお知らせ

工業活性化推進事業講演会

生き残りをつけた中小企業の『戦略的企業連携』を学ぶ講演会を開催します。

日時／11月5日(金)午後2時30分～4時30分

場所／サンサン横手

『観光推進事業講演会』

『国酒・日本酒で町も人も、もっと元気に！』をテーマに講演会を開催します。

日時／11月13日(土)午後3時～5時

場所／県南部男女共同参画センター

問合せ／横手市雇用創出協議会事務局(市商工労働課内) ☎45・3990

お知らせ 横手税務署から年末調整

【年末調整説明会】

給与の年末調整等の事務担当者対象に、税制改正を含めて説明会を開催します。

日時／11月11日(木)

1回目／午前10時～11時45分

2回目／午後2時～3時45分

場所／横手市民会館

【小学生の税に関する習字展】

期間／11月6日(土)～14日(日)

場所／横手サティ

問合せ／横手税務署 ☎32・6090

問合せ／横手税務署

横手市男女共同参画都市宣言2周年記念フォーラム

- 日時／11月20日(土) 午後1時30分～3時30分
- 内容／山のはちみつ屋(有) ビー・ステップ代表取締役 西村隆作氏の講演、朗読劇、『一緒に描く「横手がめざすまち。』と題したパネルディスカッションなど
- 場所／市役所本庁南庁舎 ※託児あり(申込期限11月12日)
- 問合せ／市総務企画部男女共同参画・市民協働推進室 ☎35-2158

★ あなたが選ぶベストワン ★
もう一度観たい映画市民投票

みなさんの投票で第20回あきた十文字映画祭で上映する作品が決まります。

- ◆投票期間／11月1日～11月30日
- ◆投票場所／道の駅十文字、よねやハッピータウン、県南部男女共同参画センター、スーパーモラルッキー、よこてイースト(横手駅東口)ほか市外映画館など
- ◆投票方法／各投票所にある投票用紙に記入し投票
- ◆問合せ／あきた十文字映画祭実行委員会事務局(十文字地域局内) ☎42-5114

献血日程			
月日・地域	実施場所	実施時間	種類
11月4日(木) 大雄	大和更生園	10:00～10:50	全血
	陸合成工業株式会社秋田工場	11:10～12:00	
	㈱宮腰デジタルシステムズ	12:20～13:20	
	横手市役所 大雄庁舎	14:30～16:00	
11月12日(金) 横手	協同組合横手卸センター	10:00～11:30	
	日貿産業㈱横手工場	12:15～13:00	
	西東北日野自動車㈱横手支店	14:00～14:45	
	秋田銀行横手西支店	15:15～16:15	
11月15日(月) 十文字	マックスバリュ十文字店	10:00～11:30	
	JA秋田ふるさと十文字総合支店営農資材課	13:00～13:30	
	秋田県農協乳業㈱ 道の駅十文字『まめでらが～』	14:00～14:30 15:00～16:30	

元気の出る地域づくり事業 道徳講演会 大野靖之 大雄地区 学校ライブ

- シンガーソングライター・大野靖之氏が『代わりなんてどこにもいないんだよ～世界でたった一人の大切な愛しいのち～』と題した講演とギターライブを開催します。
- ◆日時／11月18日(木)午後1時15分～2時45分
 - ◆会場／大雄中学校体育館
 - ◆問合せ／大雄生涯学習センター ☎52-3907

～消防本部からのお知らせ～

◎119番通報の注意

11月9日は『119番の日』です。とっさの場合慌てて自宅の住所が言えない、ことのないように落ち着いて行動しましょう。特に携帯電話による通報は周囲の状況を分かりやすく報告するように心掛けましょう。

- ◆問合せ／市消防本部警防課 ☎32-1246

◎秋の火災予防運動

11月7日から13日まで、全県一斉の秋の火災予防運動が実施されます。火災から命と財産を守るため家庭や地域で防火対策を進めましょう。

- ・暖房器具の取り扱いに注意しましょう
- ・お年寄りや身体の不自由な人を火災から守りましょう
- ・早期に住宅用火災警報器を設置しましょう(平成23年5月31日までの設置が必要です)
- ・住宅用火災警報器等を設置しましょう
- ・家の周囲には燃えやすい物を置かないようにしましょう

- ◆問合せ／市消防本部予防課 ☎32-1218

～総務課からのお知らせ～

◎交通事故の防止

例年、この時期から年末にかけて交通事故が多発し、特に夕暮れ時から夜間に、高齢の歩行者などが被害に遭うことが多くなっています。事故防止にこころがけましょう。

- ◆問合せ／市総務企画部総務課 ☎35-2161



おともだち



い

どばたプラザ

idobata plaza

「いどばたプラザ」は、市民団体やNPOなどからのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものを市長公室広報担当（連絡先は最終ページに掲載）にお寄せください。なお、内容や情報量などによって、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

第5回『東北地区押し花芸術祭in秋田展示会』
東北地区の押し花愛好家の力作250点が展示されます。期間中には『無料押し花はがき体験会』も開催されます。
●期間／11月5日(金)～7日(日)、午前10時～午後4時
●場所／秋田ふるさと村(2階鳥海) ●入場料／無料 ●問合せ／実行委員会事務局 長雄さん ☎38-8787

市民公開講座『おもしろ動物行動学』
●日時／11月6日(土)午後1時～3時 ●場所／あさくら館 ●講師／北里大学・入交眞巳氏 ●参加費／無料 ●問合せ／むらおか動物クリニック ☎36-1331

『こころ住まいる(ココロスマイル)』定例会
環境や集団になじめない、学習態度や行動が気になる、不登校、引きこもりなどの当事者や親が悩みを語り合いながら具体的な支援を考えます。
●日時／11月6日(土)午後1時30分～ ●場所／秋田県南部男女共同参画センター ●参加費／無料 ●問合せ／秋田県南NPOセンター 佐藤さん ☎23-6030

第12回『絵で伝えよう!わたしの町のたからもの』絵画展
●期間／11月6日(土)～7日(日)、午前10時～午後4時
●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／横手ユネスコ協会 柿崎さん ☎32-1100

秋田キッズテニスプロジェクト
国体で優勝した野中生夏選手やヨネックスインストラクターの指導のもと、スポンジボールでのミニテニスや的あてゲームをします。用具は無料で貸し出しします。
●日時／11月7日(日)午後1時～2時30分※受付午後0時30分～ ●場所／山内体育館 ●参加費／500円(参加賞あり) ●対象／5歳～小学校6年生 ●問合せ／県テニス協会県南支部 長井さん ☎090-7301-9815

南部シルバーエリア 各種イベント案内
【黒沢勝巳氏『油彩画』展】入場無料
●期間／11月9日(火)～12月11日(土)、午前9時～午後5時
【料理教室】簡単お正月料理
●日時／11月28日(日)午前9時50分～ ●参加費／1,000円(材料費・保険料込) ●定員／20人 ●申込期間／11月2日(火)～20日(土) ●持ち物／エプロン、筆記用具 ●申込み／南部シルバーエリア ☎26-3880

『つかえる英語講座』(外国人教師による中級英会話教室)
●日時／11月9日(火)・30日(火)、午後7時～9時 ●場所／かまくら館 ●受講料／1回1,000円(初回無料) ●問合せ／田口さん ☎080-1829-4754

国際ソロプチミスト横手『チャリティーワインパーティー』
●日時／11月12日(金)午後6時30分～8時30分 ●場所／横手ステーションホテル ●参加費／3,500円 ●申込み／朝川さん ☎26-2300

横手平鹿合唱連盟『第17回横手平鹿合唱祭』
●日時／11月14日(日)午後1時30分開演 ●場所／平鹿生涯学習センター ●入場料／無料 ●問合せ／岩見さん ☎24-1420

第20回横手マンドリンクラブ定期演奏会
●日時／11月14日(日)午後2時開演 ●場所／横手市民会館 ●入場料／500円 ●問合せ／皆川さん ☎32-9438

しごと力ばわーあっぷ講座『表現力向上の巻』
スピーチなどで役に立つ表現力の基礎を学ぶ講座です。
●日時／11月18日(木)午後1時～4時 ●場所／横手プラザホテル ●参加費／無料 ●定員／30人 ●対象／入社後おおむね3年以内の若手社員 ●申込み／フレッシュワークAKITA ☎018-826-1735

第6回『横手市民バドミントン大会』参加者募集
●日時／11月21日(日)午前9時～ ●場所／横手体育館 ●種目／1部～5部のダブルス個人戦(リーグ戦) ●申込期限／11月11日(木) ●申込み／市バドミントン協会事務局 伊藤さん ☎090-5838-4739

自然を愛する皆さんの集い
●日時／11月21日(日)午後1時開演 ●場所／煉瓦屋(寿町) ●内容／①講演『地球温暖化と森の声』②横手を元気に!まめでらがライブ ●参加費／800円(軽食付) ●問合せ／煉瓦屋 ☎33-2811

とっぴんばらりのブー 第110回昔語りの会
●日時／11月27日(土)午後1時30分～ ●場所／こうじ庵(鍛冶町) ●問合せ／尾形さん ☎32-0630

クリスマスチャペルコンサート
宮本亜門・演出、佐渡裕・指揮作品など多くのオペラで活躍中のバリトン歌手・加賀清孝氏の歌声をお聴きください。
●日時／11月27日(土)午後1時30分開演 ●場所／十文字教会(十文字町栄町) ●入場料／500円、小学生以下無料 ●問合せ／十文字教会 齋藤さん ☎42-3852

オカリナコンサート
オカリナ、ピアノ、フルートの音色をお楽しみください。
●日時／11月27日(土)午後2時～ ●場所／横手教会 ●入場料／無料 ●問合せ／日高見さん ☎090-4918-4674

秋田マクセセミナー『アルコール・薬物などの依存からの回復』
●日時／11月27日(土)午後1時～ ●場所／秋田大学医学部保健学科 ●参加費／無料 ●講師／精神科医・猪野亜朗氏 ●問合せ／NPO法人秋田マック ☎018-874-7021

クリスマス手作り雑貨マーケット
手作りのパッチワークや布小物、ビーズ、エコクラフトなどや手芸材料を販売します。
●日時／11月28日(日)午前10時～午後3時 ●場所／大仙市大曲交流センター ●問合せ／小松さん ☎090-7666-6001

弾丸バスツアー『都内で婚活』

夜行バスで東京に行き婚活パーティーに参加します。秋田の良い所を紹介しながら、素敵な出会いを見つけませんか。
◆日 程／11月19日(金)20:45 県平鹿地域振興局集合
20日(土)12:00～15:00 婚活パーティー
21日(日) 6:00 県平鹿地域振興局到着予定
◆場 所／オリジナルタイニングTOUR I(東京都新宿)
◆参加費／25,000円(交通費、食事代)
◆定 員／40人 ※定員になりしだい終了
◆参加資格／県内在住の20歳～45歳位までの独身男性
◆申込み／トラベルJ I R O ☎018-884-3663
◆問合せ／日本一住みよい県にする会 泉谷さん ☎42-2130 ✉nankatsu2010@gmail.com

休館日

お出かけ前にご確認ください

横手図書館	11月1・3・10・17日	雄物川資料館	11月1・4・8・15日
増田図書館	11月1・8・15日	ゆっふる	11月17日
平鹿図書館	11月1・2・9・16日	ゆとり館	11月2・9・16日
雄物川図書館	11月1・3・10・17日	えがいの丘	11月1・8・15日
大森図書館	11月1・2・9・15～23日	大森健康温泉	11月1・8・15日
十文字図書館	11月1・3・10・17日	ゆとりおん大雄	11月4日
山内図書館	11月3・6・7・13・14日	南部シルバーエリア	11月8・15日
大雄図書館	11月1・3・4・8・11・15日	健康の駅トレーニングセンター	
		東部	11月3・10・17日
		西・南部	11月6・7・13・14日
		子どもと老人のふれあいセンター	11月8・15日

診療所

ご確認ください

【増田地域】		【雄物川地域】	
増田町診療所(耳鼻咽喉科)		えがいの丘診療所	
診療日	11月10日(水)	診療日	11月10・17日(水)
診療時間	14:00～15:30	診療時間	14:30～15:30
		大沢診療所	
診療日	11月8日(月)	診療日	
診療時間	13:30～14:30	診療時間	



料理人として 食材、地域を活かす方法に挑む

いものこの里・山内——あいのの温泉鶴ヶ池荘の料理長に就任して丸10年。見た目の美しさと繊細な味、伝統ある日本料理を追求してきた料理人は、この秋『横手市優良技能者』に選ばれた。

日本料理人の道を歩むことを決意し、高校卒業後に上京。東京都内の料亭を皮切りに、6年余りの修行で日本料理の基礎を習得した。「皿洗いから始めて、最初の一年は本当に辛かった。仕事が終わった後で、一人「かつら剥き」の練習をしたり。自分の安い給料で買った食材だからね…より丁寧に食材を扱うことを教えられた」と、当時を懐かしむ。その後、24歳で帰郷し、県内のホテルや式場で経験を積んだ。それまでは少人数を相手に料理を提供していたが、宴会や婚礼料理に携わったことで、大人数をこなす術を覚えた。ここでの経験が、温泉施設における料理人としての資質を高めたと巧は話す。

料理長になったところから『地域に愛され、地域をPRするために、料理人として何ができるのか』を常に考えてきたという。山内の、鶴ヶ池荘の、売りは何か…行き着いた先はやはり「いものこ」だった。山内産いものこを使い試した料理は数百にものぼる。そして新たに、いものこ焼酎『鶴ごころ』を世に送り出した。巧の探求心が実り、今年度、県特産品開発コンクールで奨励賞を受賞した。

「これからも、いものこを使った料理を生み出して、自ら山内を売り込んでいきたい。これが、料理人の自分にできる、唯一無二の方法なんです」と語る瞳からは、飽くなき挑戦に対する、力強い意気込みが伝わってきた。

料理は「発想、から生まれる。
攻めのサービスがあってもいいと思う。」



佐藤 光昭さん(42歳・山内)

さとう みつあき
昭和43年、旧大曲市生まれ。地元の高校を卒業後、日本料理人を志し上京。都内の料亭を数店舗巡り、料理の基礎を学ぶ。平成4年に帰郷し、県内のホテルや式場でその腕を磨き、同10年から「あいのの温泉鶴ヶ池荘」に勤務。同12年から料理長を務める。平成22年度市優良技能者。



山内いものこを使った焼酎『鶴ごころ』
味わい、ねばり、香りが濃いと評判の山内産いものこを厳選し、焙煎仕込みで仕上げた本格焼酎。素材の良さをそのままに、豊かな旨味と独特の香ばしい風味が特徴の『鶴ごころ』(720ml)を、3名の方にプレゼントします。



【提供】
あいのの温泉
鶴ヶ池荘 ☎53-2131

応募方法
発行号「11月1日号」で、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記し、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
締め切りは 11月25日(消印有効)

あとがき
「愛着をもてる地元があるって羨ましい。近すぎると、その良さに、なかなか気付けないもんだよね」と東京出身の新聞記者は言った。2年間の横手生活で多くを取材し歩き回った彼女は、この11月で東京本社に戻る。市は9月、10月を「黄金月間」と銘打ち、毎週末あちこちでイベントを開催。フレオオープンした駅前「にぎわいひろば」はその名の通り、連日賑わっている様子。また、本格始動したイベントFMも好調のようだ。今の横手、活気づいてるよね。改めて：スゴくない!? (美佳)

ふれあい 語り合い



読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

8月14日、恒例の同期会、早いものでもう還暦。数十年振りに参加し、神社で御祓いを受け、マイクロスパスで市内を巡り、懐かしの新旧小学校を見て感激し、涙が出ました。また子どもだった頃家族で買っていた四日町、大町商店街、駅前には寂しい限りでした。好意に甘え、友人宅に一泊し、翌日まで語り明かし、自分の原点を再確認した二日間でした。お土産の野菜は格別の味でした。同期生の細やかな準備に心を打たれ、再会を楽しみにしています。
(佐藤淑子さん・59歳・千葉県)

赴任前は一刀流形稽古と剣道を週3〜4回稽古していたので、横手に来て稽古ができるのか不安でした。ところが横手市剣道連盟の皆さん、近隣の稽古仲間の方々が快く迎えてくれて、これまで以上に稽古ができて感謝しています。武道館や体育館の管理人さんもありがとう。小中高生から還暦過ぎの皆さんとこれからも剣を交えて語り合いたいです。
(ルート66さん・52歳・横手)

数十年前ぶりの懐かしい瀧ノ沢、笹舟をつくり流して童心に。興味津津に憩いの森へ、眼下の郷土と遠くに山波を眺め感無量に。深緑を浴びての散策、珍しい蟻地獄や草木に出会い、ただ「ホォー」と。鳥居跡の由来や三角点を見聞きし納得。熊野堂跡の史跡を知る。山荘での休止は心身を癒す。体験と小話を交えての案内に満足。素晴らしい森なのに利用者は極少数で「勿体

ない森・不思議な森」だといふのは残念。健康づくりにももっと利用をと思った。
(10月7日の半日観光の感想)
(瀧澤憩森さん・61歳・横手)

先日東京出身の友人と会った時、東京のオフィス街に横手やきそばを売る屋台があり、人気だと聞きました。韓国の人も、今では「秋田出身」と言う「あのアイリスが舞台になった」と興味を持つてくれます。これからは、もっと横手、秋田の良さを県外・国外にアピールすることで、秋田のイメージが良くなり、住むのに魅力的な場所と考えてくれる人も増えると思います。
(カニーさん・24歳・横手)

おたよりお待ちしています
読者の声「たより」は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。(市報に掲載する場合にペンネームがイニシャルを希望する方は、氏名の後に記入してください)
なお、おたよりをくださった方の中から、抽選で『読者プレゼント』の商品を差し上げます。応募方法は27ページをご覧ください。
「たより」のあて先
〒013-8601
横手市条里二丁目1番64号
横手市役所市長公室 広報広聴担当 まで ☎33-6061
(「たより」と明記してください)
※ご記入いただいた個人情報は、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

暮らしのカレンダー

11/1▶20

11/ 1 月	法 十文字町幸福会館 ▶10:00~12:00、社協・十文字福祉センター ☎42-5858
2 火	心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
3 水	文化の日 第10回 平鹿りんご味覚まつり▶10:00~、ゆっぶる 急 針生皮膚科内科医院(横手) ☎32-9461 十文字朝市『秋の感謝祭』 日 時/11月3日(水)9:00~正午頃 場 所/十文字朝市(十文字町腕越字西原) 内 容/抽選付き“いもの子汁”100円(9:00~)、大好 評タイムサービス(10:30~)など ※いずれも数量限定、お早めに! 問合せ/十文字地域局産業建設課 ☎42-5119
4 木	心 社協・横手福祉センター(四日町)
5 金	心 十文字町幸福会館
6 土	横手市児童虐待防止講演会 ▶13:00~15:00、平鹿生涯学習センター
7 日	保呂羽山霜月神楽  急 市立横手病院(齊藤医師) ☎32-5001 児 平鹿総合病院(岡田医師) ☎32-5124
8 月	法 社協・大雄福祉センター ▶10:00~12:00、社協・大雄福祉センター ☎52-3311
9 火	心 大森コミュニティセンター
10 水	法 社協・横手福祉センター(四日町)▶10:00~12:00/ 13:00~15:00、社協・横手福祉センター ☎33-8668 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館) 心 雄物川コミュニティセンター
11 木	税 社協・横手福祉センター(四日町) 心 増田地区多目的研修センター
12 金	行 横手地域局 1階総合案内▶13:00~15:00 行 心 社協・大雄福祉センター
13 土	みどりの朝市さよならセール 日 時/11月13日(土) 5:30~ 場 所/横手地域局駐車場 問合せ/横手地域局産業建設課 ☎32-2718
14 日	矢口高雄サイン会▶14:00~(整理券配布は9:00から)、増田まんが美術館 急 渡邊医院(大雄) ☎52-3108 児 平鹿総合病院(無江医師) ☎32-5124
15 月	
16 火	行 大森コミュニティセンター▶9:30~12:00 心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
17 水	法 市役所南庁舎▶13:00~15:00、市総務課 ☎35-2161 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
18 木	大野靖之 学校ライブ▶13:15~、詳しくは23ページ 心 社協・横手福祉センター(四日町)
19 金	心 十文字町幸福会館
20 土	

【無料相談】 行…行政 税…税務(10:00~12:00/13:00~15:00)
法…法律(要予約) 心…心配ごと(9:30~12:00)
【救急医療】 急…休日救急当番医(9:00~12:00)
児…日曜夜間小児救急外来(受付18:00~21:00)

【社会保険年金相談】横手地域局 1階相談窓口 ☎32-2111(内線8529)
・毎週月曜~木曜 10:00~12:00/13:00~15:00

保呂羽山霜月神楽

Pick up!!

■11月7日(日)~8日(月)



国指定重要無形民俗文化財『保呂羽山霜月神楽』は1200年以上の歴史があり、純神道の湯立神楽としては日本最古のものとされています。神に今年の収穫を感謝し、来る年の五穀豊穡や息災安穩を祈って33の神事が夜を徹して行われます。

◆日 時/11月7日(日)19:00~8日(月)6:00頃
◆場 所/保呂羽山波字志別神社里宮神殿
◆問合せ/市教育委員会文化財保護課 ☎24-3480

県立近代美術館・企画展

こころ揺さぶるモノづくり

Pick up!!

■11月14日(日)まで開催中



北東北の新たな美術・工芸・デザインの人材育成拠点として、秋田公立美術工芸短期大学が開学して15年。これまで実践してきた教育の理念と公立大学の使命である地域とのかかわりについて、教員の研究活動のひとつであるモノづくりを通して紹介します。

◆時 間/9:30~17:00(入場無料)
◆場 所/県立近代美術館5階展示室
◆問合せ/県立近代美術館 ☎33-8855

『よこて菊まつり』開催中!

11月6日(土)・7日(日)には、秋田ふるさと村会場で、小菊の販売なども行われます。

期 間/11月7日(日)まで、9:30~17:00
場 所/秋田ふるさと村、よこてイースト にぎわいひろば(横手駅前)
問合せ/(社)横手市観光協会 ☎33-7111



無料映画会 ~ 南部シルバーエリア(大森町)

◆上映時間/午後1時~ ◆問合せ/ ☎26-3880

7日(日)「レミーのおいしいレストラン」 【11分】
14日(日)「リトル・レッド レシピ泥棒は誰だ!?」 【81分】
21日(日)「カールじいさんの空飛ぶ家」 【94分】